

横浜市篠原地区センター 指定管理者事業計画書				
申込年月日 令和3年6月14日				
ふりがな 団体名	いっばんざいだんほうじん 一般財団法人 こうほく区民施設協会			
代表者名	いひやませいぞう 飯山精三	設立年月日	平成23年7月6日	
団体所在地	〒222-0011 横浜市港北区菊名六丁目18番10号			
電話番号	045-435-2651	FAX 番号	045-434-6402	
沿革 設立の経緯	<p>当協会は、前身団体の設立以来、地域に生まれ育てられ、地域のために、港北区内の施設の管理運営に26年の実績と経験を重ねてまいりました。その間、地域の皆様とご利用団体にご満足いただけるよう、その声をよく聴き、常に親切で時代に合わせた、質の高いサービス提供に努めています。</p> <p>平成7年～ 港北区内の地区センター、こどもログハウス及びコミュニティハウスの管理運営を担う各施設の運営委員会を一元化する形で、当協会の前身、港北区区民利用施設協会が任意団体として設立され、施設の運営を開始しました。</p> <p>平成23年～ 新たに法人格のある、一般財団法人こうほく区民施設協会を設立し、責任ある運営体制に強化しました。旧協会から事業を引き継ぎ現在に至ります。</p> <p>現在 地区センター4館、コミュニティハウス2館、こどもログハウス、スポーツ会館、学校併設型コミュニティハウス3館の管理運営を受託しています。</p>			
業務内容	<p>1) 区民利用施設等の運営管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区センター、コミュニティハウスを初めとした受託施設を、幅広い世代の皆様へ安全安心で・快適に・楽しく・ご利用いただけるよう運営しています。 ・コロナ禍にあっても、消毒や換気など万全の対策を施し、ご利用の制限を分かりやすくお伝えして、地域の大切な施設を守り、ご愛用いただいています。 ・港北区の各種施策にご協力しつつ運営し、また、一部施設では、災害時の自主避難場所や帰宅困難者一時滞在施設として、人々の命を守る役割を担っています。 <p>2) 地域での顔の見える絆づくりや交流を促進する事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆様の交流が深まり、活力とふれあいある地域社会の実現のために、地域団体や関係機関、地域の施設と連携することで、時代に即した、幅広い関心に応える、多様な自主事業やイベントを企画・実施しています。 <p>3) 地域の一員として、地域活動、地域課題解決のご支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の皆様の自主的な活動がより活発になり、地域諸課題の解決につながるご支援をしています。また、地域デビューのご案内やボランティア体験などの機会を提供しています。さらに、引き続き生涯学習の機会・情報提供も致します。 			
担当者 連絡先	氏名	■■■■	所属	■■■■
	電話	045-435-2651	FAX	045-434-6402
	E-mail	■■■■		

(1) 応募団体に関すること

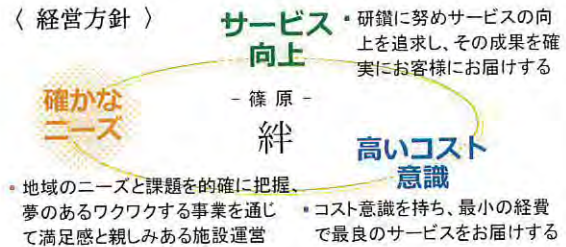
- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
 イ 応募団体の業務における篠原地区センター指定管理業務の位置づけ
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

お客様の笑顔は私たちの喜び

- ① **地域ニーズ**に応え、夢のあるわくわくする事業を通じて、満足感と親しみある施設運営を実現。
 ② 研鑽に努め**サービスの向上**を追求し、その成果を確実にお客様にお届けする。
 ③ **コスト意識**を持ち、最少の経費で最良のサービスをお客様に提供する。

〈経営方針〉



業務概要	①地域の皆様やご利用者のために、安全で快適な施設づくり、時代に即した施設運営（例：迅速な修繕、簡単な予約、コロナ対策の徹底、ネット活用、快適なトイレや水回り） ②魅力ある講座やイベントの開催で、地域の自主的な活動やつながり作りをお手伝い。 ③ストックマネージメントの考え方にに基づき、大切な施設の長寿命化につながる保守管理
特色	①地域住民を主体とした施設の管理運営のために、地域を中心に設立された団体です。 ・横浜市指定管理者制度運用ガイドライン上の市内中小企業等に該当 ・役員17人中15人、職員115人中97人(84%)が港北区在住。地域に即した運営を実現 ②配当や役員報酬のないスリムな運営。各施設のサービス向上や保守に全力を注ぎます。 ③受託施設と協会事務局は、全て港北区内。組織内の情報共有や区役所と迅速な報告・連絡・相談が可能。災害等の緊急事態にも、いち早く区民の皆様のために行動できます。 ④永年の地域密着運営で幼少期からのご利用者が多く、その中で意欲ある方が職員に応募し、愛着ある施設でいきいきと働いています。

イ 応募団体の業務における横浜市篠原地区センター指定管理業務の位置づけ

① 地区センターの運営は、当協会発足以来の根幹事業です

・施設の運営を通じ、地域交流の推進、ふれあいと活力ある地域の実現を目指します。

② 地区センターは、地域社会の大切な拠りどころ・シンボルになっています

・経験ノウハウを惜しみなく注ぎ「皆様にとって、さらに使いやすく快適に」強い決意で運営します。
 ・平成9年(1997年)の開設以来24年、時間をかけて培われた地域と施設の間関係を大切にします。
 ・当協会は歴史ある公共施設の維持管理が得意です。未永く篠原地区センターを守っていきます。

③ 地域はもちろん地元関係機関・団体・学校・幼稚園保育園・商店街・企業とも密接に連携します

・施設も地域の一員として、地域の皆さんの居場所づくり、地域の絆づくりを強めていきます。
 ・施設内での活動にとどまらず、地域に会場を求め、連携先とともに「近所で気軽に」実践します。
 ・地域では実績能力ある人財が多数活躍中です。自主事業講師として活躍の舞台を用意します。

④ 当協会運営の他地区センター等と補完し合い、これからの時代あわせた積極的な運営を進めます

・当協会館長には保健所勤務(感染症対応)経験者がいます。その知見を活かし、コロナ感染防止には、常に最新の対策を取り入れて、篠原地区センターの安心安全なご利用を実現します。
 ・部屋予約の抽選会を取りやめます。当協会の地区センター全館共通「部屋予約システム」を導入し、非接触で予約を可能にします。なお、安全に配慮しつつ窓口や電話での一般予約も併用します。
 ・ご利用の多い女性目線を取り入れ、設備やトイレ水回りのアメニティを当協会水準に向上します。

⑤ 当施設はケアプラザとの合築施設。子育てから高齢者まで幅広い地域課題に取り組みます

・ケアプラザ指定管理者の横浜市社会福祉協議会と連携し、いつまでも元気で暮らせる地域を
 ・プレイルーム運営や子育て支援、学習支援の経験から、篠原っ子の背中に大きな翼を育みます。
 ・合築施設管理の基本はコミュニケーション。両館長+管理会社の連絡会で意思疎通を大切に

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理している施設種別	施設数	現在管理している施設種別	施設数
地区センター、コミュニティハウス	6	こどもログハウス	1
学校併設型コミュニティ施設	3(委託)	小机スポーツ会館	1

(2) 篠原地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

■ 地域の日常に溶け込んだ、なくてはならない施設として、すべての住民の方々のために！

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的	地域の住民が生活環境向上のための自主的活動や、スポーツ、レクリエーション、サークル活動等を通じた相互交流を深める場として、設置されています。
港北区運営方針	基本目標：活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」 考え方：①安心して、安全に暮らせるまちづくり、②地域で支えあう福祉・保健のまちづくり、③活気にあふれるまちづくり、④協働で進めるまちづくり

設置目的や区政運営方針を踏まえて、篠原地区センターの運営に当たります

(1) 乳幼児から高齢者まで、どなたも安心して快適に交流できる場を提供します

- ・従来の運営者の優れた取組を大切に継承し、篠原の皆様の拠りどころとして運営します。

(2) 地域の皆さんや団体、施設、機関と顔の見える関係を作り、連携により事業を進めます

- ・地域の一員として、地域の力を活かした人々のつながり作りを進め、事業やイベントを実施します
- ・子育てから高齢者の元気づくりまで、今、必要な活動をご支援して、健やかな暮らしをお手伝いします



イ 地域特性、地域ニーズ

① ニーズ 1	・篠原地区センター周辺は、起伏の多い地形に住宅が建ち並ぶエリアです。 ・東横線や市営地下鉄の駅がありバス便も多く交通が便利です。愛着を感じ住み続けたいとする人の割合が高いです。
② ニーズ 2	・人口約 40,000 人。若い世代の流入もあり、緩やかに増加しています。今後徐々に高齢化が進んでいきます。高校 2 校、中学 1 校、小学校 3 校、幼稚園保育園があり、多世代が居住しています。
③ ニーズ 3	・町内会加入は約 77%。区平均より高くボランティア活動が盛んです。健民祭やお祭りが盛大です。地域の子育て、高齢者が安心して暮らせる取組みが活発です。若い世代や男性が、地域の活動に参加しやすい環境づくりを進めています。
④ ニーズ 4	・ミニディサービスや昼食会など高齢者が安心して暮らせるまちづくりや、ホームページ「わがまち篠原」を通じた情報提供など、世代間交流や地域参加の機会の提供に熱心です。

▶▶▶この地域特性やニーズ踏まえて、

- ① 子育てサロンや育児サークル活動を応援し、お友達づくりや親同士の情報交換で「つながりを育む」
- ② 幅広い世代が集い・交流できる「地域のお茶の間」として、居心地の良い施設づくりを進める
- ③ 講座やイベント、施設のサポーター活動で「地域に新しい友達ができる」きっかけ作り
- ④ 併設の地域ケアプラザと手を携え、子育て、青少年、働き世代、高齢者に今必要な事業を実施



ウ 公の施設としての管理

基本は、誰もが平等公平に、安心して使える、「また来たくなる」施設となるように

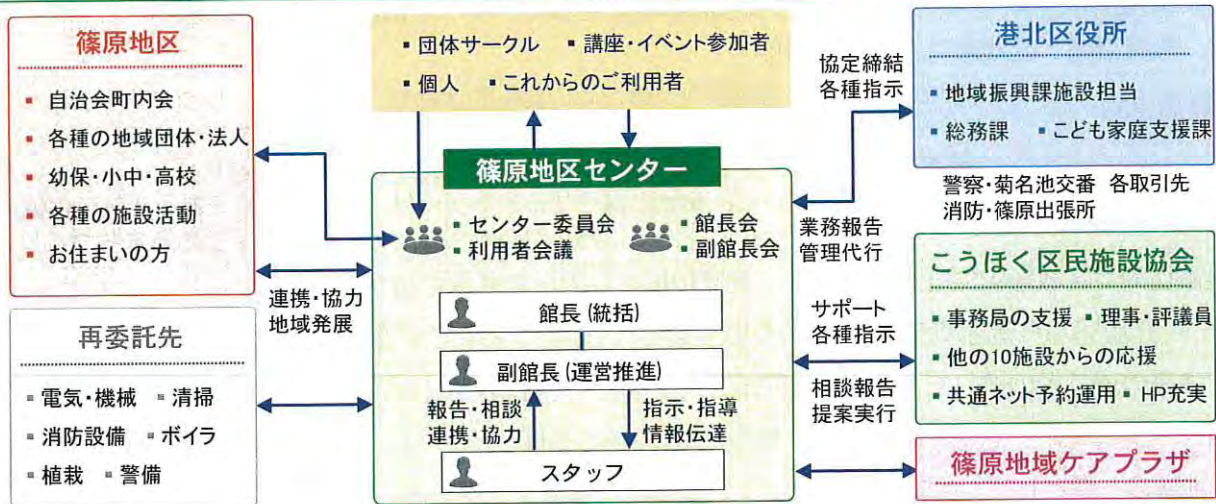
① 公平公正	・どなたにも平等な施設のご利用、ネット予約導入と機械抽選、法令遵守と個人情報保護や人権尊重、事業計画や実績の公表
② お客様本位	・親切で公平な接遇、見て伝わり読んで分かる情報提供、素早い修繕や物品の補充
③ 声の尊重	・ご利用者の意見を素早く反映、地区センター委員会や利用者会議の提言を実現、区と綿密な協議、十分な周知期間で円滑に新サービスへ移行
④ コスト意識	・管理料の元は税金という明確な意識、収入の確保、サービスや小破修繕へ積極投資
⑤ 環境への配慮	・節電(LED 照明、人感センサ)、節水(自動水栓)、再生可能エネ由来の電力購入

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

(ア) 管理運営に必要な組織と連携

地域や関係機関との連携を大切に、安心安全な地域の拠り所として運営いたします



(イ) 人員体制(職員数 15 名)

①館長と副館長には、施設の管理運営や地域とのつながり作りの経験が豊富な者を配置します

・協会の館長副館長経験者を充てます ※又は行政で地域振興・企業で施設運営の経験者等を選考採用

②スタッフには、近隣在住で、心のこもったお客様対応ができる方を配置します

・引き続き当施設で働きたい方を中心に、当協会の採用基準を満たす方を新たに採用します。

職種	人数	事務分担	勤務形態
館長 常勤	1名	統括、感染症予防対策、地域・区役所・関係先との連携や調整、労務管理、研修等	早番遅番のローテーション
副館長 常勤	2名	館長補佐、事務経理、スタッフ指導、施設設備管理、事業企画、広報、地域・ご利用団体との連携、団体サークル活動のご支援等	副館長1名は主に総務を担当、もう1名は主に事業を担当
スタッフ パート	12名	受付・案内、消毒や換気、館内美化、物品貸出、事業実施補佐等	午前午後夜間の3枠に4名ずつ配置 2班体制で隔週勤務(7勤7休)

勤務のローテーション

・常勤者1名を含む常時3名体制。繁忙時などもシフト変更で安定したサービスを提供
・働き方改革に基づき休暇取得を推奨し、ワーク・ライフ・バランスを配慮しています。

平日勤務例

	8:45	9:00	11:30	12:45	13:00	13:15	16:45	17:00	17:15	21:00	21:15
館長・副館長 (ローテーション)	早番						遅番				
	(日曜祝日の場合)										
午前スタッフ	2名										
午後スタッフ				2名							
夜間スタッフ							2名				

開館時間

③当協会事務局に「地域交流コーディネーター」1名の配置を検討します

・各地域に出向いて個々の事情を把握し、意見・想いを聴き、地域と共に考え・実践する能力のある人材を充てます。
・行政で地域振興・地区担当、協会館長、又は同等業務の経験者の採用(または業務委託)を想定します。



(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

■ 個人情報保護に万全を期すため、責任体制を明確にして、法令規則を遵守し適正に執行します。

管理者	>>	〈 事務局長 〉 取得管理を統括
責任者	>>	〈 館長 〉 適切な管理、研修、コンプライアンスの推進
取扱の3大原則	>>	十分な理解＋愚直な手順＋事故発生時の迅速対応

(ア) 個人情報保護の体制と取組み

①法令遵守	・「個人情報の保護に関する法律」及び市の「個人情報取扱特記事項」の遵守 ・外部委託事業者にも、研修の実施と適正取扱の誓約書提出を徹底
②規程と研修	・日々の業務＝当協会の「個人情報保護方針」及び「各規程」に基づき遂行 ・全職員に研修＝個人情報の重要性や取扱を学ぶ、研修結果報告書及び誓約書を提出
③取得	・必要最低限の情報に限り本人の了解を得て取得・利用目的や取扱い範囲を明示する。
④利用	・セキュリティ対策済のパソコンで事務処理 ・情報流出がないよう持出し制限
⑤保管	・鍵のかかるキャビネット保管、必要以外の職員が閲覧・持ち出しできない措置
⑥廃棄	・書類はシュレッダー処理 ・パソコン廃棄はハードディスクの物理的処理を確認
⑦漏洩防止	・基本中の基本ダブルチェックを徹底、ミスを起こさせない「仕事のダンドリ」を工夫
⑧事故発生時	↓最優先は確認と謝罪（①漏洩範囲の確認、②ご本人へお詫び ③事務局や区へ報告） ↓回収と報告（④漏洩先から漏洩情報の回収と謝罪、⑤ご本人や関係者へ結果報告） ↓原因究明と改善（⑥原因を特定し防止策を策定、⑦再発防止策の速やかな実施）

(イ) 職員研修計画

- ・研修には時代に即した内容を盛り込み、多くの職員が参加できるよう計画的に実施します。
- ・スタッフの育成は館長及び副館長が担い、日々の業務を通じた習熟向上を図ります。

研修名	対象	内容
①新任職員研修	採用前後	・1日の業務の流れに沿った研修、公共施設職員の心構え等
②接遇研修	初任者対象	・外部講師から接遇やクレーム対応、顧客満足度向上を学ぶ。
③スキルアップ研修	各施設	・実務の技量向上（例：ネット予約システム操作、図書貸出）
④個人情報保護・コンプライアンス研修	(拡充) 集合&各施設	・個人情報保護責任者（館長）が実務の取扱を研修（全員対象） ・法令遵守や社会的良識に基づく公平公正な業務執行を学ぶ。 ・ハラスメントや不祥事について、事例から考える。
⑤人権啓発研修	集合&各施設	・人権の大切さと尊重を基礎に施設運営を学ぶ機会（全員対象）
⑥感染症対応研修	(新規)各施設	・コロナを初めとした感染症対策を学ぶ。（全員対象）
⑦事故防止研修 防災研修	集合&各施設	・お客様と職員の事故防止と適切な予防、発生時の措置等 ・消防署の指導のもと、避難誘導や消火訓練等を実施
⑧SDGs、環境研修	(新規)各施設	・ヨコハマ SDGs デザインセンター会員法人として取組を学ぶ
⑨救命・AED 操作研修	各施設	・心肺蘇生法、AED 操作等の救命措置を学ぶ。（全員対象）
⑩職員ミーティング	通年	・館長を中心に業務の改善、利用促進、行事運営等を検討

研修名	頻度	内容
①館長会・副館長会	それぞれ隔月	・業務取扱や事務処理の徹底、好事例の共有等、施設運営の向上につなげる。

研修名	頻度	内容
④地域施設間連携・施設長会議	年数回	・公共施設長が集まり、方面別に業務や連携に関する情報交換
⑧公共建築物管理者研修	年1回	・施設管理、点検維持方法の注意点の説明

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

■多くのご利用があるコミュニティ施設では、防災の備えはひとときわ重要です。予防と訓練に重点を置き、「まさか」に油断せず、いざという時に「すぐさま行動」できる態勢を整えます。

(ア) 防犯、防災その他の災害・事故予防の計画

- ・緊急事態発生時には、①お客様の安全確保、②施設の保全、③運営の継続判断、が重要です。
- ・スタッフ行動手順を定め、マニュアル(危機管理・災害対応)により発生時に迅速に対応します。

対応	内容
①感染症対策 (詳細別掲)	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方が触れる箇所(ドアノブや手すり、操作ボタン等)を繰り返し消毒します。 ・手指消毒やマスク着用をお願いし、寒暖にかかわらず換気を実施します。 ・利用制限を分かりやすくお伝えし、安心安全で持続的な施設運営に努めます。
②防災	<ul style="list-style-type: none"> ・市や区の「防災計画」に基づいて、施設の安全対策を整え、防災訓練を実施します。 ・皆様の安心のため館内に「ハザードマップ」「港北区医療連携マップ」を掲示します。 ・災害対応自動販売機を設置し、災害時には飲み物を提供します。 ・応急備蓄物資や防災用品を適切に保管し、避難経路をハッキリ掲示します。
③帰宅困難者一時滞在施設・自主避難場所	<ul style="list-style-type: none"> ・平常時から、区のご担当者や避難者受入や館内設備の操作訓練を実施します。 ・令和元年台風19号の受入経験から、地域とともに避難者の生活環境向上と不安解消を第一に備えます(トイレトーパー備蓄、大型テレビで災害情報番組上映等)
④故障や事故の予防	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止チェックリストに基づき、館内外の巡視を日々実行します。 ・専門業者による定期設備点検に加え、こまめな日常点検で設備を安定稼働させます。 ・夏の猛暑のときには、水分補給や無理のないご利用を呼び掛けます。
⑤不審者対策 犯罪予防	<ul style="list-style-type: none"> ・館内へ防犯カメラを設置し、心理的抑止と問題発生の実態を記録します。 ・挨拶や声掛け、巡視を重ね、迷惑行為には管理者権限を以て適切に対処します。

(イ) 事故発生時の体制

・迅速な対応ができるよう、職員・関係機関・業者等と緊急連絡網を構築します。



(ウ) 緊急時の対応

・同じ建物にあるケアプラザと一体となって、お客様や近隣の皆様、大切な建物を守ります。

対応	内容
① 備え	危機管理マニュアルや災害対応マニュアルを備え、行動基準を作成します。
② 初期対応	出火防止、避難誘導、安全確保、応急手当、施設点検、事業継続等に万全を期します。
③ 人員確保	緊急連絡網により職員の参集に努め、施設の開錠や設備の操作運転に当たります。
④ 情報提供	気象情報や関連情報の収集に努め、お客様や滞在者への的確な情報提供に努めます。
⑤ 人命第一	区の帰宅困難者一時滞在施設や自主避難場所の開設に協力し、多くの方の安全を守ります。

・大規模災害発生時は区の防災対応への協力に努めます。

事象	対応	連絡報告
震度5強以上の地震発生時 台風・大雨・降雪等の気象情報で 警報発令が予想される場合	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は参集して安全対策を講じる。 ・状況を把握し区との連絡体制を確立 ・緊急事態に備えて人員体制を整備 	被害あり＝まず区へ報告 被害なし＝逐次区と連絡、 収束後に正式報告



ヘルメットはすぐ手にできる位置に



各部屋に避難口の案内



災害対応の自動販売機を設置

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用確保・促進策

- 施設の設置目的を具体的なものとするために、地区センターの持つ「近所にある」「気軽に使える」「誰もが知っている」特徴を活かして、「人々を結びつける」「活動の喜びを感じられる」「明日への活力になる」施設運営を行います。

施設運営の基本的な考え方

1. 誰もが気軽に

- 乳幼児から高齢者まで、地域住民だれもが気軽に安全に利用できる施設に
- 団体や施設ボランティアの活動体験で、地域参加のきっかけづくり、地域に入るドアの役割

2. コロナ禍での対応

- 地域や時代のニーズ、社会の要請に即した、多様な事業を展開
- オンラインでの活動のご支援や、安全に活動が続けることを可能とするための方法をご提案

3. 地域を応援

- 地域ケアプラザと連携し、地域や地域住民が抱える課題解決のためのご支援
- 自治会町内会、団体、施設、商店街、学校等と連携した事業の実施やネットワークづくり

イ 利用確保・促進策

新たな指定管理期間の「2つの」目標

- コロナ感染症が収束するまでは、利用制限に基づき安全に配慮して、ご利用の継続を進めます。
- 収束して通常運営に戻れば、ご利用者に寄り添う運営で稼働を向上。当センターを盛り上げます。

コロナ期間のご利用

利用制限に基づき、安全を確保した稼働
令和2年度実績に準じて

コロナ収束後のご利用

	平成30年度(コロナ前)	コロナ収束後の年度には
利用者目標数	117,617人(100)	121,500人(103)
稼働率目標数	50.3%(100)	55%(105)

篠原地域センターの利用促進策

篠原地区センターの利用促進は、主に次の取組で臨みます。

(1) 利用申込みを簡単・非対面に 地区センター共通の部屋予約システムを導入

- ①来館や電話に加えてネットから申込を可能にします。コロナ禍でも非対面で手続き
 - ・篠原地区センターで団体登録すれば、当協会全ての地区センターの「予約」が可能
 - ・手元から「空き状況の確認」「自団体の予約確認」「予約変更」「キャンセル」が可能
- ②利用料金のお支払いは、利用当日の利用直前まで可能にします。
- ③従来から優先利用となる地域・団体の公益的な活動は、引き続き取扱を継続します。



(2) 施設の魅力アップは、気持ち良い環境から

- ①図書コーナー充実(本の入替え、話題の図書コーナー、本屋大賞図書のコーナー、絵本の充実等)
- ②無料Wi-Fiを全フロア利用可能に。ロビーにスマホ・タブレット充電用USBソケット設置
- ③当協会標準アメニティ(洋式便器化、暖房洗浄便座、自動水栓、LED照明)へ改修



(3) 施設の利用状況に即した対応(新規)

- ①利用が少ない曜日・時間帯や人気のお部屋のキャンセルの情報をSNSで発信
- ②稼働率が低い料理室の予約可能コマ数の引き上げ、料理以外の利用事例を紹介します。
- ③学生や社会人の学習利用に応じて、夜間の空き部屋の柔軟に開放します。

(4) 時代の要請や今日的課題に対処した自主事業の開催

- ①食べることは生きること、フードドライブ(食品の受付)や「ぱくサポ」への協力
- ②一人でも気軽にできる健康づくりを応援(ラジオ体操やウォーキングポイントの普及)



(5) 1+1を3にする近隣施設や企業商店街との連携

- ①妙蓮寺の商店街(池端商店街やニコニコ会)や近隣企業との連携
- ②近隣の武相中高校や篠原中学校等、学校の行事や部活動とのつながり

(6) 暮らしに役立つ地区センター。気軽に立ち寄れる広報充実

- ①第一印象がすべてを決める。特に初めての電話、来館、施設利用の方々に親切で寄り添う対応
- ②知らない場所は不安。SNSで新着情報発信。百の言葉より動画。施設内部や自主事業のさわりを紹介
- ③施設だよりの近隣ポスティング、自治会町内会での掲示や回覧を引き続きお願いしていく。

(7) サークルが元気になる支援、新規のご利用者となるサークル設立 各年度3~5団体

- ①自主事業講座の開催中から受講者にサークル設立を呼び掛け、優先利用などで支援します。
- ②既存サークルを活性化。紹介案内にQRコード貼付、1か月連続の活動体験会を開催
- ③港北区区民活動支援センターと連携し、地域デビューや担い手育成講座を開催
- ④港北区つなぎ塾の活動の紹介、参加を呼び掛けます。
- ⑤ガーデンボランティアを募集。花咲く地区センターに。港北オープンガーデンに参加



(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (※地区センターのみ)

■ お客様へのサービスは利用料金割引ではなく、実際のご利用の合わせた使いやすさの向上です。

(ア) 利用料金の設定

- ・横浜市地区センター条例が定める金額や他の地区センターの水準を考慮して料金を設定します。
- ・篠原地区センターについては、現行の利用料金を継続します。

特色及び変更点	内容
① 簡単でわかりやすい利用予約サービス	・予約抽選は協会施設に各2コマまで、利用前月から4コマまで予約可能に ・利用1週間前から予約回数の制限をなくし、空きがある限り利用可能 ・お部屋の予約変更は何回でも可能です。
② お部屋の柔軟なご利用やコロナに即したご利用の開拓	・コロナ禍で学校施設が使用制限される大学生の部活サークルにPRし、活動場所としての利用を促進 ※将来の利用者確保にも ・料理室や音楽室、工芸室での集会等、本来用途外のご利用を提案 ・直前で団体利用時間帯が空室(特に夜間)の場合、個人の学習利用等を可能に
③ 現指定管理者様の取組みを継承	これまでの「学生・受験生のために月木の午後②～夜の時間帯に中会議室を開放」を継承。さらに夜間の空き部屋開放を検討 同じく、「使用当日に限り1時間毎のご利用申込」を可能に

(イ) 利用料金表

室名	利用料金(円)		説明 (お部屋の定員とお使い道)
	1コマ(3時間単位)	1時間(延長・当日)	
中会議室	900	300	48名 会議・講座・趣味・映画会等に
小会議室	480	160	18名 同上
マルチルーム	1650	550	72名 社交ダンス・太極拳・日本舞踊等
料理室	540	270	24名 会議講座も可 1回4コマまで
音楽室	780	260	24名 防音 楽器演奏やカラオケに
工芸室	690	230	24名 美術工芸のほか会議や楽器演奏も
和室	全面	960	20名 茶道、舞踊、着付け。ヨガなども
	半面	480	10名 同上
体育館	全面	1560	300名 卓球・バドミントン・ソフトバレーボール・体操・ダンス・太極拳・講演・集会、応援・チャリーディング練習等
	半面	780	

(ウ) 減免や優先利用、魅力の向上

- ・各団体から申請があった場合には、ガイドラインに従って活動内容や公益性から館長が判断します。
- ・使ってみたくなる「魅力向上」と「お部屋の新たな活用」の提案を組み合わせでご案内します。

方策	内容
① 魅力向上	(音響設備) 広いお部屋でも、大きな音が出て、聴き取りやすく、操作の簡単な設備に入れ替えます。施設のイベント時には音響設備をレンタルします。 (外構) 緑のボランティア活動や行事用として、屋外電源コンセントを用意 (料理室) おうちカフェのブームに応じた、コーヒー焙煎やミル等の用具、果実ジュースや野菜スムージーが作れる器具の充実 (各室とトイレ個室) マクセル社製オゾン除菌消臭器によるウイルス除去と消臭
② 新たな活用	(料理室) 調理台や流しに蓋をして、料理以外の会議や活動へ利用範囲を広げる。 (和室) 耐久性の高い和紙置に入れ替えて、子ども連れの会合や動きの少ない活動(ヨガ・ピラティス)利用の推奨、定員分の座椅子の整備



(4) 施設の運営計画

- 工 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

施設委員会や利用者会議を大切にします。また、多くの人の前では発言しにくい「小さな要望」、「キラリとしたニーズ」を見逃しません。ご利用者や地域の皆さんとの日々の触れ合いから、大切な声を集め、できるだけ早く確実に施設運営に反映させていきます。

工 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ・地域やご利用者の意見を反映し、設備と運営双方を時代の求めに合わせて継続的に改善します。
- ・ご利用の多い「女性」「高齢者」「子育て世代」「小中高校生」に喜ばれる施設運営を実現します。

寄せられた意見・苦情を真摯に受け止め、運営に反映させます。



施設委員会、利用者会議、アンケートやご意見箱の声の回答への流れ

① 日々の意見収集	・受付でお客様に「二言挨拶 (例：こんにちは。暑いですね。)」のお声がけ ・会話を糸口に、お客様のお気持ちや意見要望を収集します。
② 会合や行事の場での聴取	・館長や地域交流コーディネーター (仮称) が地域の会合や行事に出向きます。 ・多くの方と接してご意見をお聞きし、ご利用のない方の声もお聞きします。
③ ご意見や苦情への対応	・厳しいご意見や苦情は「期待」「提案」ととらえて、運営に生かします。 ・サービスに落ち度があればお詫びし、再発防止に向けて改善します。 ・実現困難な内容は、理由を丁寧に話ししてご理解いただけるよう努力します。
④ 組織内共有	・回答や改善策を職員に共有し、館長・副館長会議を通じて改善を一斉実施

オ 利用者サービス向上の取組

① 「初めて」の方に特に優しいご案内	・戸惑いがちな初めてのご利用者には、特に親切な対応を徹底 ・受付や施設 HP で、施設の特徴やご利用方法を分かりやすく説明
② デジタルサイネージで分かりやすく	・当日のご利用団体を大型液晶画面に表示し、分かりやすくご案内 ・画面に情報欄を設け、施設の行事や新たな取組、休館情報をお知らせ
③ SNS で施設情報発信	・日々の動きを SNS で発信。日々の施設の様子や楽しい行事を伝えます。
④ 高性能カラー印刷機で活動活発化を	・コロナで地域の会合も書面開催への切替が増えています。 ・早く、安く、きれいに印刷できて、操作が簡単な印刷機を導入
⑤ 周辺の時間貸し駐車場の案内	・高齢化により車での来館希望が多いため、近隣の時間貸し駐車場を案内 ・地域を通して、近隣に時間貸し駐車場の開設をお願いしていく。
⑥ 地域活動・団体活動の相談窓口として	・「地域デビューの相談窓口」と看板を掲げ、希望する方の相談を受付 (アドバイス、区民活動支援センターやケアプラザ、社協へのつなぎ) ・「地域活動や団体活動の活発化のご支援」 (新会員募集、活動体験会、活動助成金情報、ネット活用講座開催等)

カ ニーズ対応費の使途について

お客様の要望に沿った使途を心がけます。優先度の高いものから整備・対応します。

① 物品の購入	話題の新刊図書の実、ご要望に沿った備品の充実入れ替え、消耗品の購入
② 快適な利用環境	畳やふすま・障子の張替え (畳は、色あせや傷に強く、消毒ふき取り可能な「和紙畳」に)、消臭抗菌の機材購入、トイレの自動水栓化、男性小便器の自動洗浄装置
③ 使いやすい設備	予約状況を大きく映す大画面液晶テレビ (災害時には、避難された方への災害情報の提供にも使用)、WI-FI 環境を全館に整備、手すりや踏み台などバリアフリー対応
④ 喜ばれる事業費	地区センターまつり (合同文化祭) 等の楽しいイベント、七夕やクリスマスなど季節に合わせた行事、館内の装飾、座りやすく腰の疲れにくい椅子への交換



(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

(ア) 横浜市や港北区の重要施策に対する取組

- ・港北区区政運営方針や港北区ひっとプラン(地福計画)、区政の重点施策に結びつく運営を実施
- ・「近所にあり」「誰でも使える」特徴を活かし、人が集い活動が始まるよう、場所と機会をご提供

①環境への配慮、ブルーカーボン、SDGs	②情報公開・個人情報保護と透明性ある運営
<ul style="list-style-type: none"> ・電力契約は再生可能エネルギー割合が50%超 契約先=出光グリーンパワー社 ・当協会はヨコハマ SDGs デザインセンター会員、持続可能な横浜型モデルの創出に参画 ・ごみゼロルート回収に参加、利用者のごみは持ち帰り 	<ul style="list-style-type: none"> ・標準規程に基づき情報公開規程を制定し、適正な公開で知る権利に応え、透明性を確保 ・個人情報保護の重要性を理解し、研修で徹底 ・コンプライアンスを遵守し、公正な運営を徹底 ・事業計画書や報告書、第三者評価報告書はホームページですべて公開
③災害対応への取り組み	④人権尊重、多様性の理解促進
<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や救命救急訓練を重ね、お客様の安心安全を高める。 ・自主避難場所や帰宅困難者一時滞在施設として提供できるよう区防災担当と連携し準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・市の基本指針に基づく研修や啓発、公正な採用 ・全ての人の尊厳を守り、平等公平な利用を実現 ・社会参画支援として障害者地域作業所の製品販売や地元中学校の職業体験を受け入れ
⑤子育て支援の充実	⑥高齢者の活動の場、困難を抱えた方の支援
<ul style="list-style-type: none"> ・子育てが孤育てとにならないよう、「親子の居場所」や「相談会」の活動にお部屋を提供 ・楽しい雰囲気の子育てルームで、遊びを通じた親子の触れ合いを育み、育児情報も発信 ・小中高生の安心できる放課後の居場所や学習の場として、ロビーや図書コーナーの環境を整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザや区と連携して、運動や仲間づくりなど高齢者の健康寿命を延ばす活動を支援 ・多世代が交流する地域食堂や困難を抱えた方の支援の会場として、施設の特徴(身近な、敷居が低い、親しみがある)を活かした活用を関係団体に提案
⑦活気にあふれるまちづくり、地域への参加	⑧積極的な情報提供とウェブアクセシビリティ
<ul style="list-style-type: none"> ・地域デビューや活動に参加したい方向けの自主事業(体験会等)や相談窓口の設置 ・当施設も地域の一員。町の賑わいづくりや緑化活動に参加し、顔の見える関係づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・媒体の特性に沿った広報でご利用の掘り起こし ・地域の掲示板や回覧を基本に、ホームページやSNSで日々の発信、地域情報紙へ話題を提供等 ・ウェブアクセシビリティ適合レベルAAを取得
⑨市内経済活性化、市内中小企業優先発注	⑩弱者支援と障害者差別解消法を踏まえた対応
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の商店街との連携(地域の盛り上げや季節行事、ボランティア活動への参加等) ・備品消耗品の購入や小破修繕は、市内(区内)の中小企業に発注 	<ul style="list-style-type: none"> ・不当な差別的取扱の禁止を職員研修で徹底 ・地域の誰もが使える施設にするため、筆談器の導入、段差解消などバリアフリー化、障害に応じた伝わる説明、多文化へ対応を取り入れる。



(イ) 地区センターと地域活性化、地域の課題や情報を共有する体制

- ・地域の元気が地区センターの活性化につながります。地域の声をよく聴くとともに、地域のさまざまな取組や課題を学び、地区センターがお役に立てるよう運営にあたります。
- ①区内の活動団体のネットワークを持つ「港北区区民活動支援センター」との連携を強めます。
- ②区主催の地域施設間連携・施設長会議や子育て支援の連絡会等へ積極的に参加します。
- ③地域に出向き関係者・活動の担い手の皆さんの生の声を伺います。
- ④地区センター委員会でのご意見を大切にします。
- ⑤日ごろからの地区センター周辺の町内会、地区社協、学校幼保、福祉施設等と密に連絡を取ります。

(5) 自主事業計画

ア 基本的な考え方

- ・①地域の方々の自主的な活動の支援、②地域の新たなコミュニティの創出、③人々の相互交流による地域の課題の解決。この3つを大きな目標として開催します。
- ・地域は人財の宝庫です。地元を中心に講師となる方を発掘し、活躍の場をご提供します。
(※以下の提案は、コロナの感染状況により、区と相談しながら、開催を控える可能性があります。)

① 方向性 テーマ	・「当地域ならではの」「子どもから高齢者まで、それぞれにワクワクする」「続けてみたい、もっと知りたい」「今の時代にふさわしい」など視点で、幅広いジャンルを取り上げます。 ・生涯学習支援や健康づくりに加え、「子育て支援」「居場所づくり」「健全育成」「困難を抱える方への支援」「世代間交流」等に取り組みます。
② 留意点	・団体サークルの活動を妨げない日時で企画し、お部屋の利用には影響させません。 ・料金は実費程度とし気軽に参加できます。地域や連携先から実力ある講師を招きます。
③ 発展 連携	・自主事業実施後には、参加者のサークル化を働きかけ、活動を応援します。 ・「子ども子育て、高齢者、健康づくりやボランティア」等はケアプラザと協働して実施します。
④ 新展開	・図書コーナーでは、自主事業のテーマに沿った図書を紹介し、相乗効果を高めます。
⑤ 独自性	・地域になじみの薄かった方が、地域につながる橋渡しをします。 ・自主事業に参加したら、いつの間にか地域デビューを果たしていた。そういう「敷居の低い地域デビュー」を応援します。

イ 展開予定の主な自主事業 (※ご紹介するのはほんの一例です。詳細は様式4をご覧ください)

(1) 地域のつながりづくり

事業番号 1、2「大河ドラマと地域との接点」 毎週見ているNHK大河ドラマ、令和4年は「鎌倉殿の13人」です。登場人物の足跡が地元「篠原」に残っているかも。放映が契機で、地域への関心が高まり、受講者同士の気軽な「敷居の低い地域デビュー」にも。座学のほか歴史散策も行います。

(2) 子育て支援の充実

事業番号 19、20「親子学級」これまで同様、地域団体と協力して取り組んできた事業を継続し、子育てしやすい「篠原」のまちづくりを進めます。新たに事業番号18「子育てママの簡単クッキング」等、さらに子育て支援の充実を図ります。この街で子育てするママ、パパを応援します。

(3) 高齢者の生きがい・健康づくり、ケアプラザとともに

事業番号 11~14「昭和レトロを懐かしむ」 青春時代プレイバック、皆で集うひととき。「地域の部室」として、地区センターに行けば、音楽を通して気の合う友達ができるような企画です。
事業番号 56「篠原寄席」 笑いでお元気に。一人暮らし高齢者をご招待。地区センターが気軽に立ち寄れる「地域のお茶の間」と知っていただく機会にも(地区民児協や地区社協と連携予定)



(4) 豊かな暮らし 安全、安心、持続可能な社会と暮らし

事業番号 35~37「身近なSDGs」 着なくなったTシャツや余った食材を有効利用するヒントを学びます。日々の暮らしの中から、身近なところで、一人ひとりができるSDGsの実践に取り組みます。

(5) 地域共生、自助・共助・公助連携

事業番号 25、26「クッキーづくり講座」、「パンを焼いてみよう」ボランティア活動を始める第1歩になる講座です。地域作業所スタッフの協力により、ボランティア活動を知り、終了後、希望のある方には地域活動への相談やご紹介(つなぎ)をします。

(6) 青少年健全育成、世代間交流、居場所づくり

事業番号 29「子ども学習室」 放課後の安全な居場所として、地域の委嘱委員や教職経験者、大学生のボランティア等のご協力を得て開催。大人が寄り添い、児童生徒が安心して参加できる教室です。

(7) 地域の施設・団体との連携、今日的課題の対応

事業番号 3~10「おうちタイムを楽しむ」 地元商店街の御協力を得て開催します。商店街から講師をお迎えし、おうち時間を楽しむ「プロの技」を学びます。また、地元商店街の魅力をご紹介して、地元の盛り上げにもつなげます。

事業番号 15~17「地域とつながる」 区民活動支援センターと連携して開催します。「地域に入るドアはここにある!」とヒントが得られる講座です。

(8) イベント、サークルの支援、協会全体イベント

事業番号 51「サークル活動紹介月間」、事業番号 53「合同文化祭」地区センター利用団体の活動を分かりやすく伝え新メンバーを募ります。自治会町内会、委嘱委員、民児協、地区社協、各種団体の特徴ある活動を紹介し、団体相互や団体と住民の交流を盛んにします。

(6) 施設及び設備の維持管理計画

■ 日々の安定運営を支える維持管理が私たちの誇りです。区役所や保全当局の指導のもと、建物設備の長寿命化と環境負荷の低減を進めます。地下フロアの湧水湿気・臭気対策にも万全を期します。

ア 建物設備等の保守管理

- ・点検→保守→修繕のサイクルの積み重ねが、今日も明日も明後日も、ふだん通りのご利用をお約束
- ・日常の巡視点検と軽補修は職員が、課題があれば即座に専門業者による原因調査・修繕を委託

	点検項目	点検名	頻度
電気機械	設備巡視点検管理	設備巡視点検	年12回/毎月
	空調機保守点検	中央監視装置点検	年1回
	冷暖房機器保守点検	FCU, PAC, 空調機保守点検	年2回/半年ごと
	ボイラー及びバーナー保守	密閉式膨張タンク点検	
	電気工作物保安管理	法定点検	年12回/毎月
	ガスヒートポンプ点検	定期点検	年12回/毎月
	発電機点検	定期点検	年1回
衛生	水質検査	レジオネラ属菌、冷水器検査	年2回、冷水器は年1回
	ビル管法に基づく水質検査	28項目検査等	年2回
	害虫駆除		年2回/半年ごと
建物等	消防用設備点検	定期点検	年2回/半年ごと
	防火設備点検	定期点検	年1回
	昇降機点検	定期点検	年12回/毎月
	自動ドア点検	定期点検	年4回/3か月ごと
	機械警備点検	定期点検	年12回

イ 修繕

- ・施設の長寿命化診断に基づき修繕計画を立て、優先度に従って効率的に修繕します。
- ・規定額60万円未満の修繕は、当方の費用負担と責任において、迅速かつ適切に行います。
- ・大きな不具合や突発の事案は、一刻も早く区と協議し、予算確保と修繕に結びつけます。
- ・施設の不具合でお客様の利用に支障が生じないように、応急措置を施します。

ウ 清掃・外構植栽

- ・日常清掃は専門業者が実施し、その間にも汚れや埃があれば職員がきめ細かく対応します。
- ・定期清掃や植栽の剪定は高い技術の専門業者が行います。簡単な剪定草取りは職員も実施します。

	清掃種別	方法	頻度
定期清掃	床清掃	洗浄・ワックスがけ	年6回/隔月
	ガラス清掃	全面	年2回/半年ごと
	カーペット清掃	洗浄	年4回/半年ごと
	雑排水管清掃	高圧洗浄	年1回
	調整槽、受水槽、貯湯槽清掃	清掃	各槽年1~2回
	照明器具・換気扇・吹出口・エアコンフィルター		年1回
外構植栽 剪定草刈 花壇手入れ	緑のボランティアさんによる樹木花壇の管理、業者による植栽剪定、清掃	随時 剪定は年1~2回	

エ 効率化の工夫

- ・日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで、大規模修繕を未然に防ぎます。
- ・花壇の手入れ等はボランティアさんの協力を仰ぎ、「私達のまちの施設」の誇りを大切にします。
- ・当協会管理の地区センター等との一括契約により、設備保全や清掃業務委託費を節約します。

オ 貸出物品の保守点検

- (ア) 貸出前後に点検します。故障や不具合は修繕や交換して、お客様にご不便を掛けません。
- (イ) コロナ禍にあって貸出可能な物品は、日々の消毒やふき取りを欠かさずに行います。

カ 警備保安

- (ア) 閉館後や休館日には、機械警備により、施設の安全確保、保全を行います。
- (イ) 館内外に防犯カメラを配置し、不適切なご利用がないよう受付で画像を確認し、抑止を図ります。また、このことをお客様に明示し、ご理解を得ます。
- (ウ) ルール違反(飲酒をしての来館、むやみと大声を出すなどの迷惑行為、いたずら等)には、毅然たる態度で臨みます。

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 収入確保・増収策について(※利用料金収入は、地区センターのみ該当)

■ 収入計画の基本は「千客万来」。親切丁寧な接客とサービスで繰り返しのご利用増を実現します。また、地域の団体はもちろん、多くの皆様に篠原地区センターを選んでいただけるよう、特徴ある運営や自主事業で、施設の魅力を発信します。

ア 収入計画の考え方について

・コロナ禍でも、使いやすい施設づくりとまた来たくなる明るい接客により収入を確保します。

考え方 と特徴	①事業やサービスの充実、お客様の利便向上のため必要な収入を確保します。
	②「また来たくなる」工夫と心遣いこそ増収の大前提、施設のファンを増やします。
	③施設の安全安心を発信して利用を増やし、料金収入や収益事業収入を確保します。
	④お客様が望む「自動販売機の販売物」「高機能な印刷機」を導入し、増収を図ります
	⑤広告収入を確保します。(フロアマット、資料ラック、サイネージに地域・企業の広告)

◆収入の推移と達成目標(コロナ期間中と利用制限解除後)

- ・コロナ禍の期間中は「利用制限の令和2年度」以上の収入を確保します。
- ・収束後は、コロナ前の平成30年度を上回る収入を達成します。

ウイズコロナ期間利用制限に基づき、
安全を確保した稼働

※令和2年度(開館期間中)
収入に準じた収入を想定

コロナ収束後 篠原地区センターの第3期実績と第4期目標

	平成28年度	平成30年度	当協会第4期目標
利用料金収入(千円)	4542	4,421(100)	4,500(102)
自主事業収入(千円)	387	498(100)	500(100)
収益事業収入(千円)	948	1,242(100)	1,250(101)

※ 指標は平成30年度を100とした数値

イ 収入確保・増収策について

・コロナ中はできる限り収入減を食い止め、収束後には入館者増を足掛かりに収入を確保します。

利用料金収入	コロナ収束後には、利用促進策により当協会地区センターに準じた約450万円を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> ・ネット予約と連動し SNS 等での空き室情報の提供 ・予約コマ数制限のない直前利用のご案内 ・料理室や工芸室等の新しい使い方を提案する。 ・和室に座椅子を増備し、楽な姿勢で使えるように ・自主サークル立上げや既存団体のメンバー募集に新手法で大々的なバックアップ
自主事業収入	ご利用増の先行投資として、収益を見込まず不足分を施設で負担します。興味を引く内容の実現や利用者負担軽減のため、地域との連携や収益事業の繰り入れで対応します。	<ul style="list-style-type: none"> ・低稼働率の時間帯に新しい講座を開設 ・「その地域ならではの」「なるほどが得られる」「いま関心が高い」内容で参加したくなる講座 ・地域や近隣の施設団体、商店街との連携で実施 ・室外で3密にならずに開催できる企画 ・誰でもわかるリモート会議やテレビ電話入門講座
収益事業収入 ・雑収入	コロナ中は、増収は見込みにくいですが、収束後は積極的に収入増を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機の品揃え(シリアルパー等の軽食) ・有料の広報ラック、広告入り足ふきマット ・高画質高性能なカラー印刷機、コピー機の導入(地域活動で会議が書面開催に代替となる。資料作りが手軽にできるように設置します)

増収の工夫の例



和室の座椅子増備



軽食も販売している自動販売機



有料広報ラック

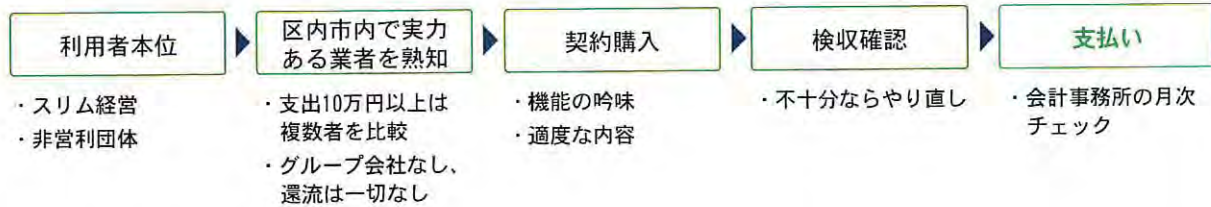


高画質高性能コピー機

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

■ これまでも、これからも、「必要な経費は迷わず支出」。抑えるところは「出るを制す」。支出を渋ってお客様に不便をきたす粗雑なサービスを提供することなかれ。肝に銘じて運営に当たります。



ウ 支出計画の考え方について

・コロナ禍でも、安心安全な運営とサービス向上に不可欠な経費は、適切に支出します

当協会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・協会の一括経理で、突発的な支出や修繕に対応できる「柔軟な支出予算編成」 ・節減の工夫は協会内ですぐに共有します。大量購入や一括発注で節約に努めます。 ・発注は市内や区内の中小企業を優先し、公平公正に競争性を導入して契約します。 ・適切な経費執行は、「施設と事務局の相互チェック」、「会計事務所の月次確認」、「区の四半期ごとの業務点検」で担保されています。
節約経営	<ul style="list-style-type: none"> ・協会本部経費は最小化(本部は3名)し、施設の運営に最大限支出します。 ・役員報酬や株主配当がなく、その分を施設運営とご利用者サービスに還元します。 ・内部コピーは裏紙、不要照明の消灯、省電力機器へ取換、自動水栓による節水、など小さな工夫を重ねます。 ・当協会運営の地区センターは、自前投資で照明をLED化。明るく省電力を実現

節約経営のための小さな工夫



照明のLED化



自動水栓



できるものは手作りで
例:飛沫防止カーテン



職員持ち寄り
季節の話題作り

各経費の考え方

① 光熱水費	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで窓開け換気しつつ、適切な温度設定、機器の清掃メンテで節減 ・受託施設一括で新電力と安価で環境に優しい契約。定期的に供給元を再検討
② 人件費	<ul style="list-style-type: none"> ・安全快適な運営、利用者サービスや事業の充実のため、必要な人員を配置 ・職員の変形労働時間制やスタッフの柔軟なシフトによる人件費の抑制 ・最低賃金法や各種労働法令の遵守
③ 自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・質の高い事業を安価な参加費で実施できるように、企画を検討します。 ・経費のうち材料費は参加者に負担を求める。 ・講師謝金にルールを設け、魅力ある講座を安価に開催(費用の一部は施設負担) ・地域や団体、商店街、企業と連携して関心と呼ぶ事業を催し、経費分担に努める。
④ 事務費	<ul style="list-style-type: none"> ・人事労務・経理・契約等の事務局一括処理による効率的な事務処理 ・最新の事務機器や事務処理システムの導入で、事務の簡素化効率化
⑤ 備品消耗品	<ul style="list-style-type: none"> ・常に安価な供給元を探し経費を節減。各施設や事務局でその情報を共有 ・破損(不調)個所の早期点検や修繕を実施。備品や消耗品を長く無駄なく使う。
⑥ 利用者サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費や人件費、備品等の購入などを適正に抑制し、利用者サービスを充実 ・コロナの中でも収益事業や利用料収入を確保して、その利益をご利用者に還元
⑦ 管理修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・早期発見・早期修繕により、休館を伴う大規模修繕を極力回避します。 ・緊急性があり安全確保が不可欠な修繕は、区と協議して優先順位に従い実施 ・規定額(60万円未満)の修繕は、当協会の費用負担と責任で迅速に対応します。

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

■ 具体的な感染防止対策

- ・ 区役所のご指示のもと、お客様の安全を第一に、施設を運営します。
- ・ 指定管理者として、休館、利用制限、接種会場等、コロナ禍における様々な対応を全て経験しノウハウを蓄積していますので、今後、あらゆる事態に備えて適時適切に対処することが可能です。

施設の 用意・対策	①基本 ②利用制限 ③貸出制限 ④消毒	検温器や手指消毒液の用意、職員の健康確認、受付の飛沫防止ビニール、15分前の活動終了と換気、季節を問わず窓開け換気、扉に代わる防球ネット 分かりやすいご説明、ホームページを随時更新しご案内 個人利用の備品(ラケットや碁石)、プレイルームのおもちゃ お部屋消毒セットの用意、職員がドアノブや手すり等を消毒
お客様への お願い	①基本 ②ご利用時 ③利用を推奨	利用前の健康状態確認、マスク着用、手指消毒、人との距離 人との距離の確保、利用後の机や床の消毒、館内飲食の制限、定員内での利用、活動当日の参加者記録、床モップからクイックルワイパーへの切替 神奈川県ラインコロナ通知システムへの登録
休館や利用 制限の変更 のお知らせ	①迅速に ②詳しく ③幅広く	区の通知に基づき、直ちに予約済の団体に変更を連絡します。 各施設で直接ホームページを修正可能、詳しく案内できます。 「施設のたより」を地域の掲示板や回覧で広報します。



■ 他施設等での感染防止対策実績

コミュニティハウス	お部屋の抽選申込は来館から電話受付に切り替え。ロビーやお部屋の人数制限
学校型コミュニティ	児童生徒の安全優先から、教育委員会の指示に基づきご利用の制限を実施
こどもログハウス	時間帯ごとの入替制(上限人数あり)、消毒が難しい地下通路等の遊具は利用中止

■ コロナ禍における自主事業開催の工夫

安全安心	定員の絞り込み、接触の回避、戸外での開催、広い部屋のある施設との連携
文化祭に代えて	団体紹介キャンペーン(1日1団体ずつ、一般向け体験会を連続開催)
リモート開催	講師と受講者をリモートで結び開催。リモート初心者向け使い方講座も開催

■ 新型コロナウイルス感染症等の影響による利用料金収入減に対する対応策

利用の手控えを食い止める 活動の継続のお手伝い	これまでご利用してきた団体が、活動休止や解散しないように、活動内容紹介月間(1日1団体ずつ、活動体験や展示)を設定する等、活動体験講座(複数回開催)により、新たな会員を増やすご支援
空き室(空きコマ)の 利用促進	ご利用の多い(予約の取りにくい)お部屋にキャンセルが出た際に、ホームページやSNS上で空き情報をスピーディに提供
入るを量って出づるを 制する	サイネージや足ふきマットの広告収入、利用料金に見合ったニーズ対応費の設定、事務費や光熱水費において小さな節約の積み重ね

■ 感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案

- ・ 当協会の地区センターは、令和3年4月ご利用分から4施設共通の「ネット予約システム」に移行しました。コロナ禍でも非接触・非対面で予約が可能です。
- ・ 当協会の予約システムは、窓口や電話でも、ネットからでも予約ができる、柔軟な仕組みです
- ・ 篠原地区センターには、施設委員会やご利用者に丁寧に説明して導入します。

	団体登録	お部屋予約/キャンセル	自主事業の申込方法	料金のお支払い日	備品貸出手続き
これまで	これまでは各館を回り別々に登録	・ 抽選会や当日の順番待ちで「密」が発生 ・ 利用許可書を持参し窓口で手続き	ハガキまたは電話、窓口で先着順	予約の1週間以内に窓口で支払う	受付窓口でのお申し込みのみ
これから	・ 1館で登録すれば4館共通の登録が可能 ・ 申込ルールも4館統一	・ ネットのほか電話ファクス受付も導入。非接触で予約・キャンセルが可能(来館不要)	施設ホームページから申込可能※対象年齢に応じて実施	利用当日までのお支払い	・ 希望の多い備品はお部屋の数だけ調達 ・ ラジカセ、プロジェクター等

横浜市篠原地区センター自主事業計画書

団体名 こうほく区民施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
大河ドラマと地域の接点① 港北区の鎌倉武士	成人						
	10						
	500	6000	1000	5000	6000	0	0
大河ドラマと地域の接点② 港北区の鎌倉道を歩こう	成人						
	10						
	1000	11000	1000	10000	10000	0	1000
おうちタイムを楽しむ① 美味しいコーヒーの淹れ方 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	500	5000	0	5000	0	5000	0
おうちタイムを楽しむ② 多国籍料理を味わう 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	1000	10000	0	10000	0	10000	0
おうちタイムを楽しむ③ お手軽、簡単ストレッチ 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	300	3000	0	3000	0	3000	0
おうちタイムを楽しむ④ 苔玉づくり 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	1500	15000	0	15000	0	15000	0
おうちタイムを楽しむ⑤ お手軽、酒の肴づくり 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	1500	16000	1000	15000	0	15000	1000
おうちタイムを楽しむ⑥ お手軽簡単おかずレシピ 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	1500	16000	1000	15000	0	15000	1000
おうちタイムを楽しむ⑦ 脳トレ 刺繍講座 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	1300	13000	0	13000	0	13000	0
おうちタイムを楽しむ⑧ スマホでリモート講座 【協力：地元商店街】	成人						
	10						
	0	0	0	0	0	0	0
昭和レトロを懐かしむ① 昭和歌謡を みんなで歌おう	成人						
	20						
	0	18000	18000	0	18000	0	0
昭和レトロを懐かしむ② プレイバック60年代 LPレコード鑑賞	成人						
	10						
	0	6000	6000	0	6000	0	0
昭和レトロを懐かしむ③ 昭和のアイドルを 語り尽くす	成人						
	10						
	0	6000	6000	0	6000	0	0
昭和レトロを懐かしむ④ 東横沿線の風景を 語り合う	成人						
	10						
	0	12000	12000	0	12000	0	0

地域とつながる① 篠原の見どころ発見塾 【共催：社会福祉協議会】	成人 10 500	5000	0	5000	5000	0	0
地域とつながる② 篠原の人を知る 【共催：社会福祉協議会】	成人 10 500	5000	0	5000	5000	0	0
地域とつながる③ 「つながる」スキル塾 【共催：社会福祉協議会】	成人 10 500	5000	0	5000	5000	0	0
子育てママの 簡単クッキング	女性 10人×3回 1000	70000	40000	30000	30000	30000	10000
親子学級 すくすく	1歳児と母親 20組×7回×2回 2000	160000	80000	80000	80000	80000	0
親子学級 このゆびとまれ	2歳児と母親 20組×7回×2回 2000	160000	80000	80000	80000	80000	0
パパの赤ちゃん会 【共催：NPO法人ぼっけ】	1.5歳児と父親 10組×12回 0	0	0	0	0	0	0
ともだちつくる！ 【共催：NPO法人ぼっけ】	第2子と保護者 10組×10回 0	0	0	0	0	0	0
ほっとサロン	幼児と保護者 15組×24回 0	60000	60000	0	60000	0	0
しのはら おはなしの部屋	幼児と小学生 10組×50回 0	50000	50000	0	50000	0	0
クッキーづくり講座 【協力：地域作業所】	どなたでも 10人×2回 1000	20000	0	20000	0	20000	0
パンを焼いてみよう！ 【協力：地域作業所】	どなたでも 10人×2回 1000	20000	0	20000	0	20000	0
コーヒーフレンド 【共催：地区社協等】	どなたでも 10人×50回 0	0	0	0	0	0	0
学習支援ボランティア講座 【共催：社会福祉協議会】	どなたでも 20人×3回 0	18000	18000	0	18000	0	0
子ども学習室	小学生 10人×50回 0	70000	70000	0	50000	20000	0
学生応援キャンペーン	中・高学生 10人×50回 0	5000	5000	0	0	5000	0

子ども園芸ボランティア 教室	小学生						
	10人×2回	0	6000	6000	0	6000	0
子ども科学教室	小学生						
	20人	500	25000	15000	10000	15000	9000
子ども書道教室	小学生						
	20人	600	12000	0	12000	12000	0
おもちゃの病院	どなたでも						
	20	0	5000	5000	0	5000	0
身近なSDGs① 布草履づくり	成人						
	10	300	9000	6000	3000	6000	3000
身近なSDGs② エコたわしづくり	成人						
	10	300	9000	6000	3000	6000	3000
身近なSDGs③ 余った食材調理法	成人						
	10	500	30000	25000	5000	12000	17000
パソコン相談室 【協力：地域住民】	どなたでも						
	5人×12	100	48000	42000	6000	48000	0
読書推進月間 スタンプラリー 【協力：図書館等】	どなたでも						
	0	0	0	0	0	0	0
季節行事を楽しむ① 親子で作るハーバリウム 母の日企画	小学生と保護者						
	10組	1000	17000	7000	10000	6000	10000
季節行事を楽しむ② ハッカジェルで 夏に爽やか石鹸づくり	小学生と保護者						
	10組	1000	17000	7000	10000	6000	10000
季節行事を楽しむ③ 篠原自慢短冊づくり	どなたでも						
	多数	0	3000	3000	0	0	3000
季節行事を楽しむ④ 孫とミニ盆栽づくり 敬老の日企画	孫と祖父母						
	10組	1500	16000	1000	15000	0	15000
季節行事を楽しむ⑤ ハロウィン飾り	どなたでも						
	10	2000	26000	6000	20000	6000	19000
季節行事を楽しむ⑥ 私だけのクリスマスリース	成人						
	10	2000	26000	6000	20000	6000	20000
認知症サポーター養成講座 【共催：地域ケアプラザ】	どなたでも						
	10	0	3000	3000	0	0	0
							3000

終活 エンディングノート 【共催：地域ケアプラザ】	どなたでも 10 0	3000	3000	0	0	0	3000
サークル立ち上げ講座① 健康づくりヨガ教室	成人 10人(3回連続) 1000	10000	0	10000	10000	0	0
サークル立ち上げ講座② 子どもヒップホップダンス	成人 10人(3回連続) 1000	10000	0	10000	10000	0	0
サークル立ち上げ講座③ フラワーアレンジメント	成人 10人(2回連続) 3000	30000	0	30000	10000	20000	0
春のお祭り サークル活動紹介月間 【協力：利用団体】	どなたでも 多数 0	0	0	0	0	0	0
夏のお祭り 子ども祭り 【協力：地元子ども会】	幼児、小学生 多数 0	0	0	0	0	0	0
秋のお祭り 合同文化祭 【協力：地元町内会 等】	どなたでも 多数 0	0	0	0	0	0	0
チャリティ 社交ダンスパーティ 【共催：社会福祉協議会】	どなたでも 多数 0	0	0	0	0	0	0
冬のお祭り クリスマスコンサート 【協力：近隣高等学校】	どなたでも 多数 0	0	0	0	0	0	0
篠原寄席 たのしくみんなで初笑い 【協力：民生委員、地区社協】	一人暮らし高齢者 多数 0	10000	10000	0	10000	0	0
節分の季節行事 しのはら豆まき	幼児、小学生 多数 0	0	0	0	0	0	0
合 計		1100000	600000	500000	615000	460000	25000


事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。






横浜市篠原地区センター自主事業別計画書（単表）










(凡例)

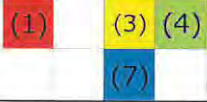



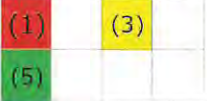



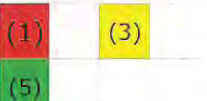
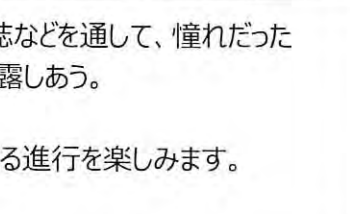
自主事業の8つの柱による分類

(1) 地域のつながりづくり	(5) 地域共生、自助・共助・公助連携
(2) 子育て支援の充実	(6) 青少年健全育成、世代間交流、居場所づくり
(3) 高齢者の生きがい・健康づくり、ケアラザとともに	(7) 地域の施設・団体との連携、今日的課題の対応
(4) 豊かな暮らし、安全・安心、持続可能な社会と暮らし	(8) イベント、サークルの支援、協会全体イベント






 現指定管理者実施の継続予定事業





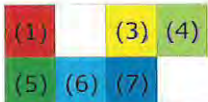




1	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	大河ドラマと地域の接点① 港北区の鎌倉武士 	令和4年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に因み、平安末期から鎌倉時代に、活躍した武士たちを通して、港北区の歴史を学びます。 地域活動につながるの薄い高齢者が大河ドラマを通じて、地域の歴史に関心を持ち、地域住民や地区センターにつながるきっかけとなることを目的とします。 地元郷土史家に講師を依頼予定です。 	5月・1回
2	大河ドラマと地域の接点② 港北区の鎌倉道を歩こう 	平成4年NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に因み、港北区内の鎌倉道を歴史探索します。 説明を交えながら、ゆっくりと、楽しみながら、区内を散策します。 自身の関心のあることから、「敷居の低い地域デビュー」への第1歩！ コース（案）：岸根公園～篠原八幡神社～菊名駅 港北ボランティアガイドの方に講師を依頼予定です。 健康づくりと仲間づくりをかねて、歴史学習を行います。	5月・1回
3	おうちタイムを楽しむ① 美味しいコーヒーの淹れ方 	コロナ禍で、自宅で過ごす時間が多くなりました。その時間を充実させ、自身の趣味や関心を広げる機会とします。 地元商店街の協力をいただき、地元商店と参加者がつながりの契機とします。 参加者が地域に目を向けることを狙いとします。 まずは、喫茶店スタッフからコーヒーの淹れ方を！ 	5月・1回






4	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	おうちタイムを楽しむ② 多国籍料理を味わう 	地元商店街の協力をいただき、地元飲食店のコックさんから、目新しい料理を学びます。 インド料理店から本格的なカレーのレシピを学びます。 	5月・1回
5	おうちタイムを楽しむ③ お手軽、簡単ストレッチ 	地元のマッサージ、整体の先生から、自宅のリビングで、手軽にできるストレッチ、セルフマッサージを学びます。健康づくりにも一役。 	5月・1回
6	おうちタイムを楽しむ④ 苔玉づくり 	地元商店街の生花店の協力をいただき、自宅のリビングで気軽に緑を楽しむ苔玉を作ります。 	6月・1回
7	おうちタイムを楽しむ⑤ お手軽、酒の肴づくり 	地元商店街の鮮魚店の協力をいただき、自宅で簡単な新鮮な魚を使用した酒の肴づくりを楽しみます。 	4月・1回
8	おうちタイムを楽しむ⑥ お手軽、簡単おかずレシピ 	地元商店街の協力をいただき、自宅でも簡単に出来る総菜づくりを学びます。 	6月・1回

9	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	おうちタイムを楽しむ⑦ 脳トレ 刺繍講座 	地元商店街の手芸店の協力をいただき、刺繍を楽しみます。 手先も細やかな動きで、脳のトレーニングにも！ 	10月・1回
10	おうちタイムを楽しむ⑧ スマホでリモート講座 	地元商店街のスマホショップの協力をいただき、孫とリモートで会話を楽しむための講座を行います。一人ひとりに、懇切丁寧に画面を見ながら説明していきます。 	9月・1回
11	昭和レトロを懐かしむ① 昭和歌謡をみんなで歌おう 	元気な高齢者が、若かりし時代に輝いていた「あの頃」に戻ります。 昭和を懐かしみ、みんなで昭和歌謡を歌いましょう！ 仲間づくり、居場所づくりにも！ ギター、キーボードの伴奏で、みんなで楽しく合唱します。 	10月・1回
12	昭和レトロを懐かしむ② プレイバック60年代 LPレコード鑑賞 	憧れのウェストコースト、リバープールサウンドなど懐かしいロックの名盤をLPで楽しみましょう。 レコードジャケットを鑑賞するのも一興です。当時の出来事を交えて、地元の有志による進行を楽しみます。 	11月・1回
13	昭和レトロを懐かしむ③ 昭和のアイドルを語り尽くす 	60年代、70年代の若者向けのアイドル雑誌などを通して、憧れだったスターについて参加者みなさんと、自説を披露しあう。 思わぬ新発見も！ 好きだったアイドルについて、地元の有志による進行を楽しみます。 図書館から参考図書をお借ります。 	11月・1回

14	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	昭和レトロを懐かしむ④ 東横沿線の風景を語り合う 	子どもの頃を過ごした東横沿線のあの風景！ あの頃、今利用している駅前はどうだったかな？ 懐かしい写真を持ち寄り、みんなで語り合う！ 	12月・1回
15	地域とつながる① 篠原の見どころ発見塾 	大好きな「わが町 篠原」、「見どころ発見」 密かな「まち自慢」などで交流を深め、地域 デビューの第1歩！ ファシリテーターを中心に、より愛着を持てる ようにします。 	9月・1回
16	地域とつながる② 篠原の人を知る 	自治会長さん、民生委員さん、青少年指導 員さん、住職さん、商店街の皆さんなど地元 の方から、篠原の魅力についてたっぷり話を 伺います。 	10月・1回
17	地域とつながる③ 「つながる」スキル塾 	「地域の活動、大変そう」でも、大丈夫。 人とつながることで、生きがいや広がり生まれ ます。町を好きになり、人を知り、地域デビュー！ 区民活動支援センターなどと協働で企画します。 	11月・1回
18	子育てママの 簡単クッキング 	子育て中のママを対象に、節約上手な簡単 クッキングを学びます。 一時託児も行い、乳幼児をかかえたママも安 心して参加できます。 料理を通じて仲間づくりにも、一役。3回講座 	10月・3回





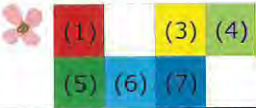



19	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	親子学級 すくすく 	子育て中の親子の交流と、遊びをつうじて友人作りをします。 篠原地区での子育てが、楽しくなるように支援します。 対象は、1歳児とその保護者	春 秋・2回
	親子学級 このゆびとまれ 	子育て中の親子の交流と、遊びをつうじて友人作りをします。 篠原地区での子育てが、楽しくなるように支援します。 対象は、2歳児とその保護者	春 秋・2回
	パパの赤ちゃん会 	週末に行う、子育てパパの交流会です。 パパの子育てと仕事の両立の悩みや「いきがい」、趣味について話し合う時間を楽しみます。 子育てパパの憩いの場	毎月・12回
	ともだちつくる！ 	第2子3子を持つ母親同士の交流の場を提供します。 きょうだい児がいることでの悩みや、十分なかわりができているか？不安になりがちな母親同士の交流をアドバイザーが深めていきます。	毎月・10回
	ほっとサロン 	地域子育て支援の場として、子育てに悩んでいる母親や保護者のケアを目的にしています。 丁寧に寄り添い、ママの気持ちを受けとめます。	月2回・24回

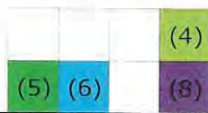



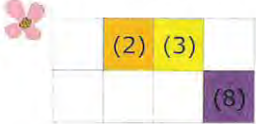



24	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	しのはら おはなしの部屋 	毎週1回、おはなしボランティアが、 絵本の読み聞かせや紙芝居を乳幼 児、小学生を対象に行います。 	毎週
25	事業名 クッキーづくり講座 	障害児者の作業所スタッフを講師に招き、 クッキーづくりにチャレンジ！ クッキーづくりにまいった参加者は、ボランティア として地域活動へ。 もちろん、自分自身の楽しみでの参加もOK！ 地域作業所の協力をいただきます。 	9月・2回
26	事業名 パンを焼いてみよう 	障害児者の作業所スタッフを講師に招き、 パンづくりにチャレンジ！ パンづくりにまいった参加者は、ボランティア として地域活動へ。 もちろん、自分自身の楽しみでの参加もOK！ 地域作業所の協力をいただきます。 	11月・2回
27	事業名 コーヒーフレンド 	地区センター内のスペースを利用して、地区 社会福祉協議会等の協力をいただき、カフェ を運営します。 散歩の途中に気軽に立ち寄れる「地域のお 茶の間」として、交流、憩いの場とします。 	通年・50回
28	事業名 学習支援ボランティア講座 	小学生を対象とした学習支援ボランティアを養成します。 学習面の支援するだけでなく、児童・生徒の見守り、気持ちの受けと めを中心に、参加者の地域デビューを促します。 社会福祉協議会、民生委員、青少年指導員の協力をいただきます。	6月・3回






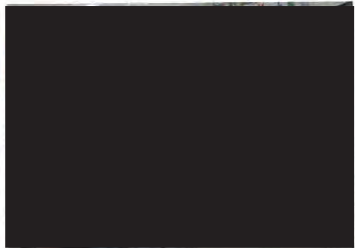
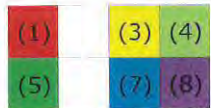




29	事業名 子ども学習室 	目的・内容等 地区センターのグループ室を活用し、小学生のための学習スペースとして提供します。 子どもの安全の確保のために、学習支援ボランティアさんに見守りをしていただきます。 平日午後の時間に実施します。	実施時期・回数 通年・50回
30	事業名 学生応援キャンペーン 	目的・内容等 地区センターの中会議室等を活用し、中・高生のための学習スペースとして提供します。 主に、利用の少ない夜間の時間帯に実施します。	実施時期・回数 夏以降・50回
31	事業名 子ども園芸ボランティア 教室 	目的・内容等 地区センターの庭で、子どもたちが地元有志のみなさんから園芸を学びます。種を蒔き、花を咲かせる喜びを得ます。 	実施時期・回数 春と秋・2回
32	事業名 子ども科学教室 	目的・内容等 小学生を対象に、科学の楽しさ、面白さを学ぶ教室です。 科学への関心や学ぶ意欲を引き出します。 実験ボランティアのみなさんとのふれあいも楽しみです。 	実施時期・回数 8月・1回
33	事業名 子ども書道教室 	目的・内容等 小学3年生～6年生を対象に、書初めを楽しみます。 完成した作品は、地区センターに展示します。 	実施時期・回数 12月・1回

34	事業名 おもちゃの病院 	目的・内容等 大切なおもちゃの修理をします。 壊れたところの説明や修理について、説明をしながら丁寧に行います。 	実施時期・回数 12月・1回
35	事業名 身近なSDGs ① 布草履づくり 	目的・内容等 着なくなったTシャツを利用して、室内で履く布草履づくりを編みます。 夏の室内履きに最適です。 	実施時期・回数 6月・1回
36	事業名 身近なSDGs ② エコたわしづくり 	目的・内容等 毛糸で作るエコたわし 少しの汚れなら、洗剤を使わずに、コップ、グラスもピカピカになります。 	実施時期・回数 7月・1回
37	事業名 身近なSDGs ③ 余った食材調理法 	目的・内容等 冷蔵庫に、余りがちな食材を活用して、美味しいランチを作ります。 大切な食品を上手に活かしていく実践方法を学びます。 食品ロスの削減を目指します。 ヘルスメイト、消費生活推進員の協力もお願いする予定です。 	実施時期・回数 10月・1回
38	事業名 パソコン相談室 	目的・内容等 毎月1回、定期的にパソコン相談を行います。 気軽に、お越しいただけます。 相談は、無料です。	実施時期・回数 毎月・12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
39 事業名 読書活動推進月間 スタンプラリー 	11月の読書活動推進月間のスタンプラリーに参加します。 普段篠原地区センターに来られない他地区の皆さんも篠原を知っていただき、好きになっていただく機会とします。 区役所、図書館との連携事業です。	11月・1回
40 事業名 季節行事を楽しむ① 親子で作る ハーバリウム 	「母の日」をまえに、子どもとパパでママへのプレゼントづくりをします。 親子で、ハーバリウムを作ります。 対象：小学生とパパ	 4月・1回
41 事業名 季節行事を楽しむ② ハッカジェルで夏に 爽やか石鹸づくり 	コロナ禍のなか、手洗いの大切さが言われています。 暑い夏に、ハッカジェルで、爽やかな石鹸を作ります。 小学生の夏休み中に、親子での参加の企画とします。	 7月・1回
42 事業名 季節行事を楽しむ③ 篠原自慢短冊づくり 	七夕に、願いを短冊に書き込みます。 今回は、来館していただいた皆さんにわが町の自慢、 いいところ、町の魅力を短冊に書き込んでいただきます。 完成した七夕を見ながら、「篠原」を再発見します。	 7月・1回
43 事業名 季節行事を楽しむ④ 孫とミニ盆栽づくり 	9月の敬老月間に、祖父母と孫と一緒にミニ盆栽を作ります。 たのしい秋のひと時を、世代間の交流を楽しみます。	 9月・1回

44	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	季節行事を楽しむ⑤ ハロウィン飾り 	かぼちゃを使って、ハロウィンのお飾りを作ります。 手づくり感たっぷりの作品づくりを楽しみます。 青少年指導員、子ども会の皆さんにも協力をいただきます。 	10月・1回
45	季節行事を楽しむ⑥ 私だけのクリスマスリース 	リーズナブルな材料で、オリジナルのクリスマスリースを作ります。 お正月のしめ縄にも使え、ツーウェイで利用できます。 	12月・1回
46	認知症サポーター養成講座 	誰もが安心して、地域で暮らせるように、認知症への理解やその対応について、地域全体で共有できるように、サポーターを養成します。 民生委員、地区社協、地域ケアプラザの皆さんと取り組みます。	11月・1回
47	エンディングノート 	自分らしく、人生を終えるためのエンディングノート手軽に利用できる反面、気を付けるポイントもあります。 まずは、その基本と注意点について知り、活用を考えてみましょう。 地域ケアプラザ、地元司法書士の協力で取り組みます。	2月・1回
48	サークル立ち上げ講座① 健康づくりヨガ教室 	地区センターを継続的に使用し、地域住民の活動や交流を担うサークルの立ち上げを目的とした講座を実施します。 運動不足の解消や体調管理を目的としたヨガ教室を行います。 	10月・3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
49 事業名 サークル立ち上げ講座② 子どもヒップホップダンス 	目的・内容等 地区センターを継続的に使用し、地域住民の活動や交流を担うサークルの立ち上げを目的とした講座を実施します。小中学生を対象としたヒップホップダンス教室 	実施時期・回数 3月・3回
50 事業名 サークル立ち上げ講座③ フラワーアレンジメント 	目的・内容等 地区センターを継続的に使用し、地域住民の活動や交流を担うサークルの立ち上げを目的とした講座を実施します。成人対象にフラワーアレンジメントを行います。 	実施時期・回数 3月・2回
51 事業名 春のお祭り サークル活動紹介月間 	目的・内容等 団体のメンバーが入れ替わることが多い、春にサークル活動の体験会を開催します。利用者にサークル活動を紹介するとともに、団体にとっては活動参加者の獲得の場となるように運営します。 	実施時期・回数 3月・1回
52 事業名 夏のお祭り 子ども祭り 	目的・内容等 地域の幼児、小学生が楽しめる模擬店や塗り絵、折り紙講座、バルーンづくり、リトミックなどを行います。楽しい夏の思い出を作ります。青少年指導員、民生委員、子ども会に協力をお願い予定です。 	実施時期・回数 8月・1回

53	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	秋のお祭り 合同文化祭 	利用団体が日頃の活動成果を披露します。 また、地域の自治会、各種委嘱委員、子育て支援団体等の活動を紹介します。併せて、団体相互の理解や交流を深めていきます。 篠原地区全体で、盛り上げましょう！ 	10月・1回
54	チャリティ 社交ダンスパーティ 	地域住民の交流活動として、ワルツ、タンゴ、ルンバなど社交ダンスを行います。 地域全体の社交の場です。 みんなで楽しめます。 	3月・1回
55	冬のお祭り クリスマスコンサート 	地元の高校や地区センターで活動している団体によるクリスマスコンサートを行います。なにかとあわただしい年の瀬を音楽でホッと一息つく時間を！多くの皆さんの交流の場とします。 	12月・1回
56	篠原 寄席 たのしくみんなで、 初笑い 	笑って、新年を迎えます。 社会人落語家をお招きし、寄席を楽しみます。 民生委員、地区社会福祉協議会にお願いし、一人暮らしの高齢者をお招きします。  	1月・1回
57	節分の季節行事 しのはら豆まき 	幼児さん、小学生をお呼びして、節分の豆まきを地域の皆さんで楽しめます。 	2月・1回

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市篠原地区センター

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

（単位：千円）

提案額 (a)	36,115	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	36,583	
差引 (a) - (b)	▲ 468	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	98.7%	

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	4,500	
自主事業収入 [B]	500	
雑入 [C]	1,250	
小 計 【ア】 ([A]~[C])	6,250	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	34,615	【ウ】 - 【ア】
指定管理料②（ニーズ対応費分） [E]	1,500	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]~[E])	36,115	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	42,365	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	21,810	
事務費 [b]	1,850	
自主事業費 [c]	1,100	
管理費 A（光熱水費等） [d]	6,300	
管理費 B（保守管理費等） [e]	6,605	
公租公課 [f]	2,100	
事務経費 [g]	1,100	
小 計 【ウ】 ([a]~[g])	40,865	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,500	[E]と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	1,500	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	42,365	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市篠原地区センター

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位：千円)

	項目	内容等	金額		
利用料金収入	音楽室	1コマ3時間 (780円)	ア	686	
	工芸室	1コマ3時間 (690円)	イ	417	
	和室 (全面)	1コマ3時間 (960円)	ウ	422	
	マルチルーム	1コマ3時間 (960円)	エ	1,270	
	体育室 (全面)	1コマ3時間 (960円)	オ	873	
	中会議室	1コマ3時間 (960円)	カ	450	
	小会議室	1コマ3時間 (960円)	キ	240	
	料理室	1コマ2時間 (960円)	ク	142	
				ケ	
	小計		[A]	4,500	ア～ケ
自主事業収入	参加収入		コ	500	
			サ		
			シ		
			ス		
			セ		
		小計		[B]	500
雑入	印刷代		ソ	200	
	自動販売機手数料	飲料水 (災害時対応) 等 3台設置	タ	700	
	その他	自販機設置に係わる電気使用量等	チ	350	
			ツ		
			テ		
			ト		
		小計		[C]	1,250
小計 【ア】		施設運営収入計		6,250	[A]～[C]

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市篠原地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	館長1名、副館長2名	ア 12,228	
	臨時雇用職員	スタッフ12名	イ 8,450	
	対象外の人件費		ウ 1,132	ウ-1~ウ-4
	通勤手当	当協会規定による。館長、副館長、スタッフ	ウ-1 960	
	健康診断費	館長、副館長	ウ-2 30	
	勤労者福祉共済掛金	館長、副館長	ウ-3 18	
	退職給付引当金繰入額	副館長	ウ-4 120	
	小計		[a] 21,810	ア~ウ
事務費	旅費		エ 20	
	消耗品費		オ 520	
	会議賄い費	消耗品費に含む	カ 0	
	印刷製本費		キ 0	
	通信費	電話、インターネット、切手、NHK受信料	ク 200	
	使用料及び賃借料		ケ 130	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分	自販機 目的外使用料 (3台)	ケ-1 130	
	その他		ケ-2	
	備品購入費		コ 100	
	図書購入費	消耗品費に含む	サ 0	
	施設賠償責任保険		シ 30	
	職員等研修費	消耗品費に含む	ス 0	
	振込手数料	消耗品費に含む	セ 0	
	リース料	AED、コピー機、印刷機等	ソ 370	
	手数料	HP、WEBシステム作成費、保守等	タ 450	
	地域協力費	会費、慶弔等	チ 30	
			ツ	
			テ	
	小計		[b] 1,850	エ~テ
	自主事業費		[c] 1,100	
管理費A	電気料金		ト 2,500	
	ガス料金		ナ 1,500	
	上下水道料金		ニ 2,300	
	小計		[d] 6,300	ト~ニ
管理費B	清掃費	定期清掃・日常清掃	ヌ 2,500	
	修繕費		ネ 800	
	機械警備費		ノ 300	
	設備保全費		ハ 3,005	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 850	
	消防設備保守		ハ-2 410	
	電気設備保守	エレベーター、自動ドア	ハ-3 1,050	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 95	
	駐車場設備保全費		ハ-5 0	
	その他保全費	植木剪定、設備総合巡視点検他	ハ-6 600	
共益費		ヒ		
		フ		
		ヘ		
小計		[e] 6,605	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	
	消費税		マ 2,100	
	印紙税		ミ	
	その他()		ム	
小計		[f] 2,100	ホ~ム	
事務経費	本部分		メ 1,100	
	当該施設分		モ	
小計		[g] 1,100	メ~モ	
小計【ウ】	施設管理運営経費計	40,865	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。